

まなびや

「子どもたちと地域が共に成長し、愛され続けるいずみの森の学舎をめざして」

(1) 八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画概要

■計画の背景

八王子市立いずみの森小中学校（第六小学校、第三中学校）は、JR八王子駅南口から徒歩10分圏内に位置し、小学校と中学校が隣接した敷地を活かして平成24年度から小中一貫校として運営している。近年、学区域内の児童・生徒数の増加が見込まれ、既存校舎では教室数の不足が想定されている。また、施設の老朽化が著しい状況であることや、小中一貫校を実施していることから、中心市街地におけるまちづくりと一体化した施設の複合化や、地域拠点化等の先行事例も視野に入れ、小中一貫校としては本市初となる「校舎一体型小中一貫校」の全面改築校として整備を行う計画とした。



■周辺環境

周辺の自然環境は、三方を静かな住宅街に囲まれ、南方面には道路を隔てて東京の名湧水57選の一つである湧水池をもつ六本杉公園があり、四季折々の花が咲き、自然に囲まれた美しい環境となっている。

■計画敷地概要

所在地：八王子市子安町二丁目19番1号(第六小学校)  
18番1号(第三中学校)  
敷地面積：15,224㎡(第六小)、10,706㎡(第三中)  
用途地域：第2種中高層住居専用地域



湧水池と既存校



湧水

■計画建物概要

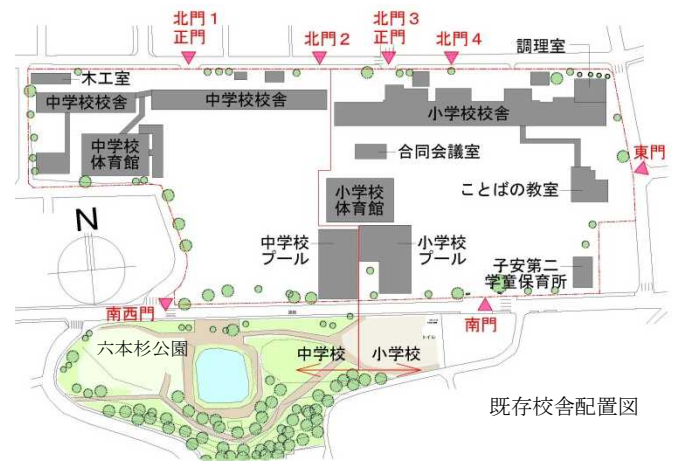
計画施設面積：約18,400㎡(複合施設含む)  
(現状施設約11,300㎡)  
構造・階数：地上4階建て(RC+S造)  
小学校：普通学級30学級、中学校：普通学級15学級  
特別支援学級：小学校2学級、中学校4学級、  
小学校通級4学級、中学校通級2学級  
給食調理場：約1500食

○複合施設

1. 学童保育所 約400㎡
2. 保育園 約500㎡
3. 地域コミュニティスペース 約120㎡

○改築スケジュール

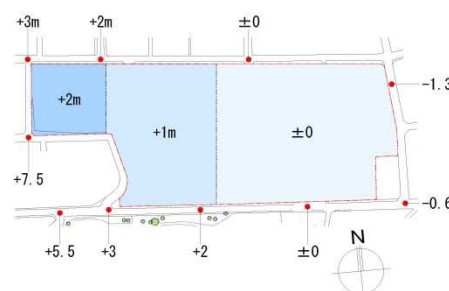
平成27・28年度 基本計画・基本設計  
平成28・29年度 実施設計  
平成30・31年度 第三中学校解体・建築工事  
平成32年度 第六小学校解体・校庭整備工事  
(平成32年4月校舎使用開始予定)



既存校舎配置図



六本杉公園(左)と既存校舎



現況敷地レベル

敷地内には高低差が約0~2mあり、また敷地と周囲道路との高低差が部分的に1.3m~5.5m程度ある。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画(概要版)

(2) 計画の経緯

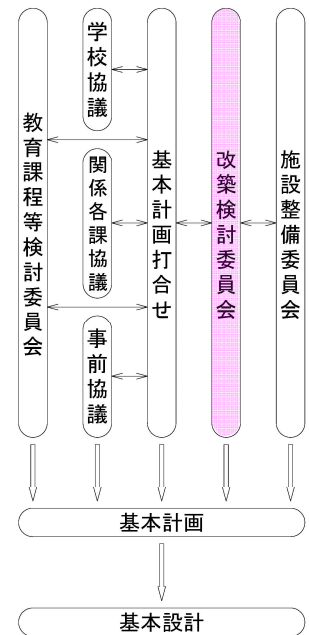
■計画の進め方(計画・設計プロセスの構築)

小中一貫教育、また複合施設を効果的に導入するためには早い段階から行政だけでなく、学校、家庭、地域の関係者と、学校施設の計画・設計の検討を進めていくプロセスを構築することが重要である。

基本計画の策定にあたり、関係者との合意形成を図り、良好な小中一貫教育を実施する施設環境を確保するため、平成27年7月から平成28年2月まで、いずみの森小中学校改築検討委員会(以下「改築検討委員会」)を主体として協議・検討した。その協議内容はいずみの森小中学校施設整備委員会(以下「施設整備委員会」)に諮り、検討を進めた。また、ソフト面の検討の場として、教育課程等検討委員会を立ち上げ、その協議内容を関係各課協議の内容とともに、改築検討委員会や施設整備委員会に報告した。

■計画協議工程表 地域の方が多く参加する、改築検討委員会を主に下記の表に協議工程をまとめた。

	改築検討委員会		施設整備委員会	基本計画打合せ	その他協議
	開催日	議事内容			
H27年 7月	第1回 7/29	・改築検討委員会設置要綱、事業概要、今後のスケジュールの説明 ・「子ども、教職員、地域の夢を育む学校づくり」について	第1回 7/28		
8月	第2回 8/27	・グループ討議・発表 ・小中一貫校の学校づくりについて ・改築に関するアンケート配布 ・敷地周囲環境について意見交換			
9月	第3回 9/10	・基本コンセプトについて ・建物配置計画について ・アンケート結果について報告 ・敷地周囲の課題を説明・討議	第2回 9/14	第1回 9/2	アンケート実施 9/2 対象:学校教職員、生徒、保護者 改築検討委員
	第4回 9/29	・基本コンセプトについて ・建物配置計画4案討議		第2回 9/14	
10月	第5回 10/29	・基本コンセプトについて ・複合化施設について ・配置2案を比較表にて説明、討議 ・仮設校舎配置討議 ・模型を使用し討議	第3回 10/5	第3回 10/5	
			第4回 10/16		
11月	第6回 11/26	・施設見学について報告 ・建物の配置計画について ・複合化施設について ・校舎、複合施設ゾーニング計画について説明・討議 ・模型を使用し討議 ・プール屋外屋内他比較説明	第4回 11/2	第5回 11/2	立川市立第一小学校視察 11/10
			第5回 11/30	第6回 11/10	川崎市立はるひ野小中学校視察 11/11
			第7回 11/17	第7回 11/17	
12月	第7回 12/22	・複合施設分を含めた基本コンセプトについて ・教育課程等検討委員会報告 ・校舎、複合施設ゾーニング計画について説明・討議 ・模型、3D画像、動画を使用し討議 ・講評	第6回 12/25	第8回 11/20	教育支援課 12/11 水循環整備課 12/11 保健給食課 12/11 児童青少年課 12/25
			第9回 11/30	第9回 11/30	保育対策課 12/25
H28年 1月					開発審査課 1/22 保育園、学童視察 1/22
2月	第8回 2/25	・組織改正について報告 ・基本構想、基本計画の報告		第10回 12/11	開発審査課 2/4 保健給食課 2/4 緑化、ゴミ、雨水、下水他 2/4
			第7回 2/29	第11回 12/15	川崎市立子母口小学校視察 2/19



改築検討委員会協議状況



模型を利用したの討議

# 「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」 八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画(概要版)

## ■いずみの森小中学校改築検討委員会

目的：有識者や学校、家庭、地域等の関係者と行政関係者等により、現状の問題点及び基本コンセプト等の具体的な計画の内容、整備後の施設運営等について意見を交換し、合意形成を図った。

開催日程・期間：月1回程度（平成27年7月～平成28年2月、8回）

委員構成：有識者、いずみの森小中学校長・副校長(3名)、PTA会長代表(4名)、学校評議員(7名)、町会長等(12名)

## ■いずみの森小中学校施設整備委員会

目的：有識者や学校、行政関係者等により、改築検討委員会、教育課程等検討委員会からの報告をもとに、課題を整理し、改築検討委員会における計画の検討に向けて、方向性を示すものとする。

開催日程・期間：月1回程度 改築検討委員会開催後に行った。（平成27年7月～平成28年2月、7回）

委員構成：有識者、いずみの森小中学校長、事務局他関係所管20名程度

## ■基本計画打合せ

目的：八王子市所管課と本計画委託設計事務所の協議を主とし、具体的な施設の計画、改築検討委員会での協議内容の確認、市関係各課との調整を行った。施設の計画に関しては、長澤悟東洋大学名誉教授にご教示いただき検討を進めた。

## (3) 基本コンセプト（施設整備方針）

基本コンセプトは、改築検討委員、小中学校児童・生徒、教職員、保護者を対象にアンケートを実施し、その集計結果をもとに案を作成し、改築検討委員会の中で段階的に協議し、構築していった。

また、学校施設の一体型と複合化により、これまで以上に学校の教育活動、地域活動の幅が広がり、充実が図れる計画とするため、基本コンセプトを具体的に計画に反映することを踏まえた施設整備方針を以下のとおりまとめた。

メインテーマ 「子どもたちと地域が共に成長し、愛され続けるいずみの森の<sup>まなびや</sup>学舎をめざして」

### 1. 子どもたちが毎日、明るく、楽しく通える学校

- ・子どもたちの様々な居場所がある施設とする。
- ・小中共用、複合施設の共用部分を設け、交流による教育的な効果と、施設のコンパクト化を図る。（コンパクト化をすることで動線を極力短くし、地球環境への負荷軽減、近隣への配慮も図る）
- ・シンプルな形態とし、メンテナンス、将来の利用変更にも対応可能な構造とする。
- ・ICT教育環境、アクティブラーニング等、変化していく利用形態に対応した施設とする。
- ・世代を超えて利用でき、思い出に残る施設とする。

### 2. 水と緑豊かな自然と調和した学習環境

- ・六本杉公園の水、緑、敷地内既存樹木を活かし、自然環境に調和した施設とする。
- ・自然採光・通風・換気を活かし、自然エネルギーを効果的に利用し環境負荷の軽減を図る。
- ・仕上げ材に木を積極的に使用し、温かみのある施設とする。

### 3. 小中一貫校ならではの9年間のつながりとふれあいの空間づくり

- ・小中の施設を共有化することで質の高い学習空間を創出する。・お互いの活動、様子が分かる施設とする。
- ・教室、各フロアを異なる設えとし、成長していく実感が得られる施設とする。（天井高等スケール、家具、仕上げ、色の工夫等）・上級生になったら足を踏み込める憧れの空間を創る。

### 4. ユニバーサルデザインや防犯面に配慮した安全安心に過ごせる学校

- ・誰もが利用しやすいようバリアフリーに十分配慮した施設とする。・校舎内は段差のない施設とする。
- ・敷地の高低差を活かし、子どもたちの活動の場、遊びの場を計画する。
- ・内外の死角を極力なくした施設計画とする。・職員室を建物の中心に配置し、校庭を見通せる場所とする。
- ・防犯上管理し易い動線計画とする。（南北2ヶ所をメインとした正門利用、正門を結ぶ直線の通路。屋上プール）

### 5. 防災拠点やコミュニティ形成を図る地域の核となる学校

- ・地域住民が安全に安心して生活できるよう、地域の防災拠点となる施設とする。
- ・災害時主要な拠点となる体育館を利用し易いような計画とする。
- ・地域と子どもたちの交流を育み、地域から子どもたちの活動をあたたかく見守ってもらえる施設とする。

## (4) 改築検討委員会協議内容

協議・検討の経過を改築検討委員会協議内容に沿って時系列にまとめた。各委員会等の要望・意見は計画へ反映させることを検討し、採用が難しい提案・要望については、比較表・説明図・模型・動画等を活用し、計画の合意形成を図った。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）

**第1回いずみの森小中学校改築検討委員会**

学校づくりについて「子ども、教職員、地域の夢を育む学校づくり」というテーマで、長澤悟東洋大学名誉教授にご教示いただき、また学校づくりへの各委員の意見、要望を確認した。

**委員会の意見**

- ・地域住民の目が行き届く学校
- ・地域住民から愛される学校
- ・新しい教育ができる学校、ハード面の充実
- ・工事中の安全対策、騒音、振動対策
- ・児童、生徒、保護者、学校関係者の意見を多く聞く



**計画への反映**

- ・敷地内外の視認性が良く、地域が寄り添うことのできる施設
- ・児童、保護者、様々な年齢の地域住民の日常的な利用、思い出を大切にしたい学校、また災害時の拠点となる施設づくり
- ・ソフト、ハードに対して長期の変化に対応できる施設づくり
- ・極力騒音・振動に配慮した工事計画、工法・工程の設定
- ・関係者のアンケート、ヒアリングの実施

**協議の成果：**子ども、教職員、地域で考えていく学校づくりへの意識、計画検討の進め方の確認ができた。

**第2回いずみの森小中学校改築検討委員会**

1. 周辺環境調査

敷地周辺の写真をスクリーンに投影し、施設計画に配慮すべき点など、計画地の周辺環境につき、意見交換を行い、情報共有した。以下のご意見をいただいた。



西側道路



南側道路



北側道路

**委員会の意見**

- ・通学路の安全性、歩道が狭い、北側道路の通行量が多く、速度も速い、南側道路は抜け道である。・学童送迎等の路上駐車対策
- ・体育館騒音の近隣配慮
- ・プールの防犯性
- ・敷地の高低差、敷地形状が不整形



**計画への反映**

- ・敷地周辺の歩道の拡幅、校内メイン通路の計画
- ・敷地内に駐車場の確保
- ・近隣に配慮した体育館の配置、開口部の配置、防音対策
- ・バリアフリー対策を行い、逆に敷地の高低差を活かした空間をつくる。・屋上プール、屋内プールの検討

**協議の成果：**計画敷地の課題を、現状写真を見ながら協議し、安全、防犯面で計画の基本に重要な地域からの視点の意見を多数聞くことができた。

2. グループ討議

4つのグループに分かれ、本計画の基本コンセプトについて討議し、その内容を発表した（討議時間 20 分、発表時間 1 グループ 5 分）。討議にあたり、理想の学校像に関連するキーワードから、具体的な内容を掘り下げ、コンセプト案のもととなるイメージを共有した。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）

**委員会の意見**

- ・特別支援学級との交流
- ・高齢者または福祉施設等との交流
- ・児童生徒、保護者、地域との交流・連携
- ・体育館を大小2つ計画するなどして、防災機能の向上を図る。
- ・小中の連携がしやすい学校
- ・建物を高層化することにより、広いスペースを確保する。



**計画への反映**

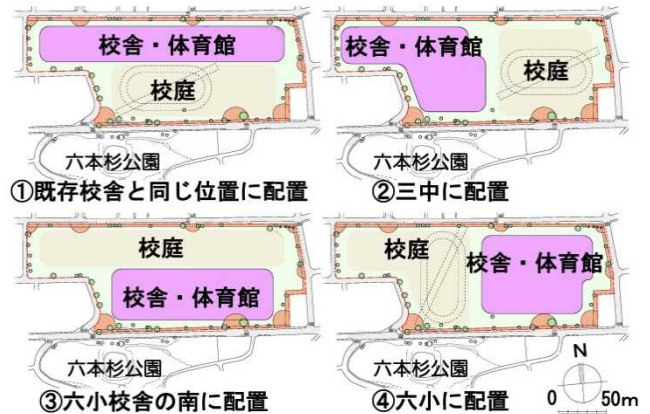
- ・特別支援学級の位置に配慮し、交流の場を計画する。
- ・地域の学校運営への参加、児童の地域活動への参加（清掃、敷地周囲の花壇の水やり等）
- ・利用勝手、特徴の異なる体育館の計画
- ・学年区分の検討、小中の交流できる空間づくり、小中職員の連携のできる空間づくりを計画
- ・日影、現状配置等近隣に配慮し、既存（3階）より高層とし、経済的にも効果のある施設を計画

**協議の成果：**学校づくりのコンセプト、テーマ、具体的な利用イメージ等活発な討議が行われ、ソフト及びハード面での地域の思いが確認できた。「インクルーシブ」というキーワードのもと、誰もが相互に支えあい、成長できる学校づくりを目標とした。

**第3回いずみの森小中学校改築検討委員会**

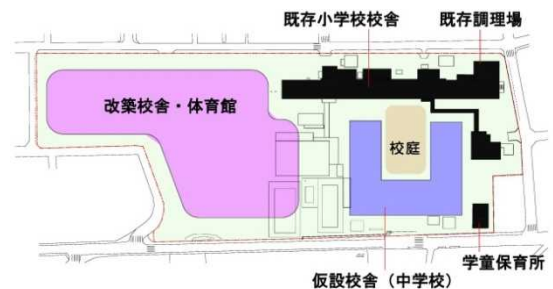
建物の配置計画について意見交換し、以下の3案があげられ、④案を追加し検討を進めることとした。

	①案	②案	③案
I期 解体範囲	全施設解体	第三中学校	なし
新校舎の配置	現状通り	第三中学校敷地に建設	第六小学校校庭南側に建設
工事期間中の学習環境	仮設校舎	第六小学校既存校舎 第三中学校仮設校舎	既存校舎
賛成者	5名	6名	2名



**第4回いずみの森小中学校改築検討委員会**

前回討議の内容をもとに配置計画4案を提示し、意見交換を行った。各案の完成配置と工事中の施設配置について、工事期間、校庭の確保、空教室のある他校へのスクールバスでの通学、仮設校舎（計画地内または別敷地）、給食の対応、工事中の学習環境、通学の安全性等について検討した。



**委員会の意見**

- ・居ながら工事は学習環境に悪影響が出る。
- ・中学生だけ別敷地に建てる仮設校舎に通わせるのがよい。
- ・中学校が別敷地で仮設となった場合、給食は小学校から運べるか。
- ・他校への通学は部活や塾の問題もある。
- ・生活のリズムがくずれ、ストレスで勉強ができなくなるのでは。受験を控えた中学2、3年には工事期間の学習環境は厳しい。
- ・狭いので体育館を地下にしたらどうか。
- ・屋上を校庭にすることは考えているか。
- ・プールの屋上配置は管理が大変なので止めた方がよい。



**計画への反映**

- ・学習環境に配慮し仮設校舎を近接した別敷地にて検討
- ・安全面から小学生が既存校舎を利用しながら改築工事を行う方向で検討
- ・給食を既存小学校内調理場から仮設校舎へ運ぶよう検討

**計画への反映が難しかった、または今後の検討とした意見への対応**

- ・体育館を地下とする場合、コスト、自然換気・採光の確保、災害時の避難所としての利用勝手の悪さ、地下水位の高さの問題があると説明。
- ・屋上を校庭にすることは安全面で問題があるが、部分的には観察、運動会の観覧等の利用が考えられることを説明。
- ・屋上、屋内、屋外プール等の比較表を次回作成し、説明を行った。また他自治体小中一貫校での屋上・屋内プールを視察した。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）

**協議の成果：**生徒の学習環境への配慮についての要望・考えが確認できた。特に他校への通学への反対意見が多かった。大雪や災害時に小中学生が近くにいと地域の役に立つ等の意見も伺えた。生徒の環境、安全性を考え仮設校舎の検討を進めることとし、仮設校舎の設置場所は近隣の別敷地で検討、運動のできる場所も確保することとした。

**第5回いずみの森小中学校改築検討委員会**

1. 建物の配置計画について、模型、配置図、各階概略平面図、比較表を基にA・B案の特徴を複合施設ゾーニングを含めて協議。また、特に保存したい樹木や記念碑について意見を交換した。

**委員会の意見(主に既存樹木について)**

- ・台風で折れている木もあり、ヒマラヤスギの落ち葉は大変なので、伐採は考えられる。
- ・花見をする人もおり、伐採するためには地域の方々の理解が必要。
- ・ヒマラヤスギは地域の方々や六小の卒業生に大変思い出のある木で、危険でなければ残してほしい。
- ・万が一伐採されたら、思い出が残るように子どものために、テーブルや椅子などにしたらどうか。くぬぎの木のどんぐりでコマを造ったりしているが、そのどんぐりで植樹ができればいい。

**計画への反映**

- ・基本コンセプトの一つである、「共に成長する」を踏まえ、危険でなければ、思い出を大事にし、極力既存樹木を生かせるような配置とし、自然と共に成長する計画とする。
- ・またヒマラヤスギは学校のシンボルとして計画を進める。

**委員会の意見(主に防犯等について)**

- ・複合施設のため、ある程度地域に開かれた学校であるべきだが、出入りが簡単すぎると、防犯の面で不安。出入り自由というのは怖い。
- ・複合施設の保育園の安全、お母さんの出迎え等も検討が必要。
- ・この地域は夜になると真っ暗になる。明るくし過ぎると住宅街なので迷惑になる。

**計画への反映**

- ・敷地周囲のセットバックによる歩道の幅及び、地域交流の溜まり場の計画、フェンス位置について検討。
- ・防犯・管理上正門を南北に集約して設置し、それを結んだ南北の通りを計画。
- ・敷地内の外灯の設置。夕方以降も利用のある体育館、学童、コミュニティセンターを通りに面して配置し、周辺道路については人目があり、明るい雰囲気とする。

**協議の成果：**

- ・地域の方、保護者、学校の施設開放に対する考えを確認できた。
- ・地域と連続性のある空間で人の目が届く状況にすることが大切であり、学校を地域の方全員で守ることが大事であることを認識できた。
- ・既存樹木を活かした計画とする方針であったが、老木の安全性の問題意見も上がった。
- ・工事期間中の学習環境や安全性を考慮し、敷地外に仮設校舎を建設する計画とした。
- ・中学校の敷地形状が整形でないため、校庭としての使い勝手が良くないことから、中学校側に校舎を建設することを検討した。また、以下の点から、中学生が仮設校舎を利用することとした。
  - ① 工事中の学習環境や安全性の確保
  - ② 現状小学校にある調理場を活かす。
- ・計画案の検討事項として以下の項目が上げられ、次回案にて修正することとした。
  - ① 南側建物の高さにより、中庭が日照や、解放感の点でよい環境になっているか。
  - ② 学年の区切りの考え方ー6・3または、4・3・2等に対応した教室配置の対応。
  - ③ 小中教職員のコミュニケーションが取れ、校内に目の届きやすい職員室の位置。
  - ④ 交流スペースとしての図書館、ランチルーム等の位置。
  - ⑤ 特別教室や体育館等へ移動する際、学年スペースを通過する動線がない学年配置を計画。
  - ⑥ 複合施設と地域開放される施設(体育館等)とのまとまったゾーニング。

2. プール位置、屋内、屋外仕様について以下の比較説明を行った。

- ・屋内で屋根をガラス張りの可動式にすると使用期間が約2~3ヶ月長くなり、可動床を設置することで、一面のプールで小中学校での利用が可能となる。また可動床は高さをプールサイドまで上げることで、軽運動、集会、避難時の施設としても利用可能となる。屋上に設置することで校庭を広く確保でき、防犯面も強化される。

**委員会の意見**

- ・1階をプールとし、2階を体育館にしたらどうか。

**計画への反映が難しかった、または今後の検討とした意見への対応**

- ・プールを1階とする場合、冷暖房機器・温水用ボイラー設置等の必要性があり、イニシャル・ランニングコストの面で問題があると説明。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）

3. 複合化施設として、学童クラブ、保育園、地域コミュニティスペースが決定されたことを報告し、意見を伺った。

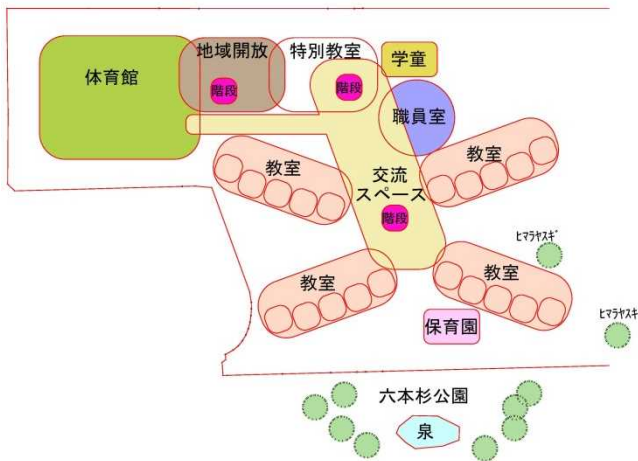
**委員会の意見（主に地域コミュニティスペースについて）**

- ・ 談話室と図書室が一緒になった場所が良い。寝転がって本を読んでいる子どもの横で、おじいちゃんおばあちゃんが談話している等。 ・ 子ども達のための居場所があると良い。 ・ 市民センターがあるので同じ機能は不要。
- ・ 通常は学校が利用するが、お年寄りが三味線、長唄等で使用し、それを子どもたちが生活科の授業で見学する等により生きた教育を受けることができる。
- ・ 子どもの居場所だけでなく、お年寄りと子どもが交流できる場所が良い。紙漉き等の特技を持った大人が子どもに教える等。
- ・ 中学生の勉強する場所があったらよい。机といすが並んでいるカフェのような空間をつくる。

**協議の成果：**具体的な地域開放、利用内容がイメージできる意見を伺うことができた。地域コミュニティスペース・地域との交流スペースの計画に反映できるよう計画を進めることとした。

**第6回いずみの森小中学校改築検討委員会**

プール屋外・屋内等の仕様を検討。同規模小中学校施設の見学報告、諸室構成・配置・各階ゾーニングについて図面、高さ等ボリュームの分かる模型を使用し、意見を集約した。また副委員長が同規模小中学校施設の見学報告を行った。



施設配置の骨格



模型を使つての討議

**委員会の意見**

- ・ 道路からの段差はスロープが必要。
- ・ 学校周辺に高齢者が多く、基本コンセプトのユニバーサルデザインを計画に反映させて欲しい。
- ・ ランチルームのみの使用だともったいない。多目的室と合わせての利用が良いのではないかと。
- ・ 4階の屋上テラス部分は環境がよく、近隣への音の心配もないので、小・中の音楽室を配置したらどうか。
- ・ 新校舎の校庭側に張り出した部分がある。

**計画への反映**

- ・ 段差にスロープを設置し、単なるスロープではなく、遊び、子どもの居場所、地域利用のスペースとなるよう計画。校舎と校庭との段差も遊び、集合写真の撮影、運動会の観覧等に活かせる計画とする。
- ・ 多目的室とランチルームは兼用とし、施設利用の効率化とコンパクト化を図る。 ・ 校庭の日影を造るため、東屋を計画する。

**計画への反映が難しかった、または今後の検討とした意見への対応**

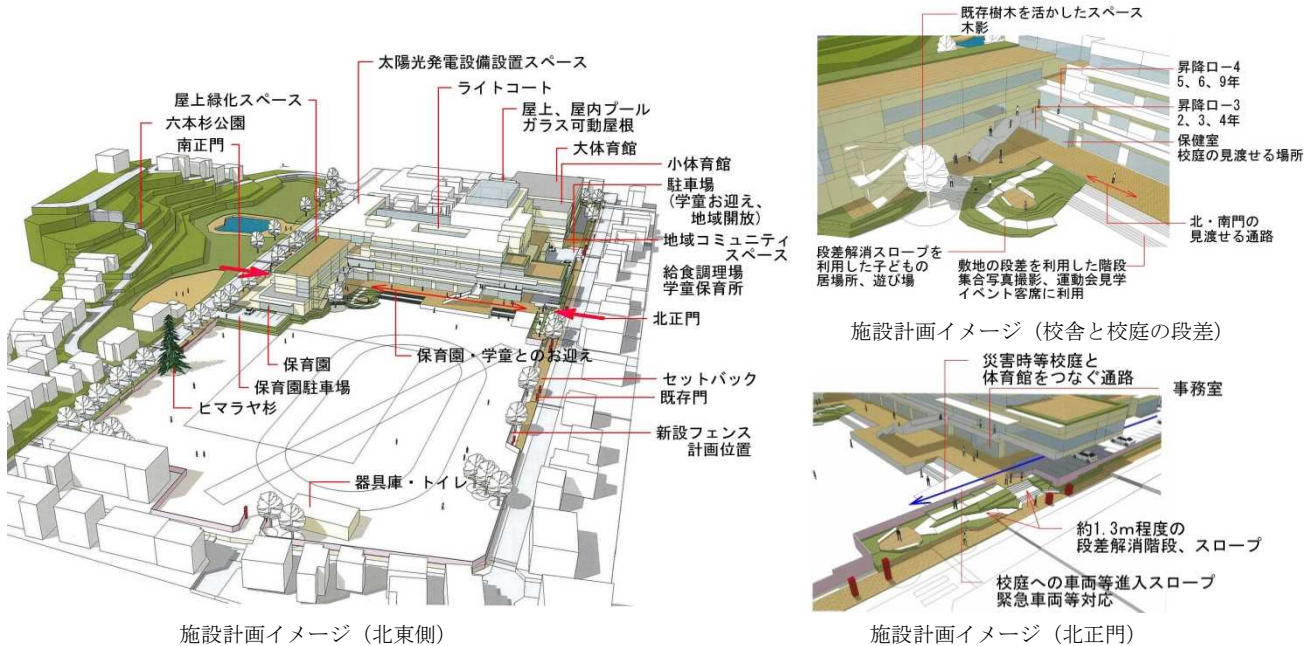
- ・ 4階音楽室の配置は、中学生普通教室の教育環境を優先したレイアウトとし、近隣に対しては防音対策を図る。
- ・ 校庭に張り出した施設の説明としては、張り出さない場合の問題点を、各階平面図を基に検討した。

**協議の成果：**模型を使い、施設の高さ、ボリューム、階数、校庭、道路等の関係を認識することができた。また近々竣工する同規模小中一貫校、屋上屋内プール見学についてスライドを使用して報告することにより、計画施設の具体的なイメージを全員で共有できた。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）

第7回いずみの森小中学校改築検討委員会

前回までの意見・要望をまとめた計画案を提案した。平面図、模型、3D動画を使用し、討議した。



委員会の意見

- ・夏は非常に暑く、校庭の逃げ場になる影のスペースは現状の案で足りないのでは。
- ・体育館への移動に際し、特別支援学級の前を通る必要があるが、特別支援学級の生徒にとってストレスになるのではないか。
- ・学童と保育園の駐車場が離れているため、両施設のお迎えの場合は不便ではないか。
- ・駐車場を大型バス対応として欲しい。現状修学旅行等の観光バスは学校から離れた場所に停車しているため、トイレや安全面で不安がある。



計画への反映

- ・運動会等の利用の為に東屋等、日影を造ることを検討する。
- ・特別支援諸室の廊下と、共用廊下間に収納・展示等の壁を設け、視線や音を軽減しつつ、お互いの様子が感じられる設えとする。
- ・どちらかの駐車場を利用し、敷地内を通過できる動線を管理・防犯を踏まえて検討する。
- ・南道路側の校庭の一部を大型車両進入が可能な耐荷重樹皮混入舗装等で検討する。

協議の成果：平面計画図、模型と3D動画を使い、施設の高さ、ボリューム、階数、校庭、道路等の関係、動線を確認することができた。課題はあるが、それぞれの思いを確認でき、計画施設の骨格が見えてきた。

(5) 小中一貫校としての施設計画

一体化する小・中学校施設の規模や複合施設を併合することから、児童・生徒の生活集団規模の設定や特別教室などの共同利用、各複合施設との影響を十分に検討した計画とする。学年区分は4・3・2制とし、中1ギャップの解消や心身の成熟の変化に柔軟に対応した教育内容を弾力的に編成する。

■小中一体化施設の計画

- ・学年段階の区切り設定に合わせて、同一階に教室を配置し、まとまりのある空間とする。
- ・児童・生徒が学年段階の区切りの進行に伴って自らの成長が実感できるように、各学年段階の区切りごとに空間構成や教室環境に変化を付ける等工夫する。

■異学年交流スペースの充実

- ・児童生徒は集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて社会性や規範意識を身に着けさせることが期待できる。このため、学年や学年段階の区切りを越えて年齢の異なる児童生徒が日常的に交流できる空間や各室、動線及び居場所を計画する。
- ・児童生徒の交流の場として、廊下や階段等の移動空間、中庭や広場等の屋外空間、ピロティなどの半屋外空間、登下校時のアプローチ空間などを単なる移動空間として考えず、自然に異学年交流を生む空間とする。



# 「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」 八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）

- ・図書室やメディアセンター等の共通学習室を児童・生徒の異学年交流の場として重視し、利用しやすい位置とする。
- ・多目的室をランチルームとして利用可能な設えとし、諸室構成の効率化を図ると共に、異学年や地域との交流に活用できるような多機能な空間とする。

## ■特別支援学級

- ・特別支援学級も小中学生の利用があり、固定、通級等、各々の児童・生徒への9年間の切れ間のない支援を実行するための施設整備を行う。インクルーシブの考えのもと、学校全体、複合施設が互いに効果的な活動が行われるような計画を行う。また、小学生を1階に、中学生を2階に配置する等、成長が実感できる計画とする。

## ■職員のコミュニケーション

- ・教職員が小・中学校合同で会議や研修を行うためのスペースを計画すると共に、教職員が日常的に業務の連携やコミュニケーションを取ることができるよう、校長室、職員室、事務室、会議室、印刷室等の管理諸室の配置、教室への移動動線等に配慮した計画とする。
- ・教職員が落ち着いた雰囲気の中でコミュニケーションや休憩等を取ることができる空間を確保する。

## （6）複合施設計画（保育園、学童保育所、地域コミュニティスペース）

### ■地域と連携した施設

地域ぐるみで子どもたちの9年間の学びを支えていく観点から、複合施設機能も合わせて地域と連携できる施設環境を確保する。また学校と各複合施設との交流により、世代間交流や地域のコミュニティ形成による拠点化を図る。

### ■複合施設概要

#### 1. 保育園：

地域内の未就学児童の人数が増加しており、学校や地域の子育て世代の繋がりを図る効果も考えられる。保育園・小学校・中学校の連携による人間的成長、学習の効果も期待できる。約500㎡、3・4・5歳を対象に想定。

#### 2. 学童保育所：

第六小学校敷地内にある施設と敷地外にある学童保育所を対象として計画。子どもたちの放課後等の居場所、異学年交流の場所となる。約400㎡、利用学年は1・2・3年生を想定。

#### 3. 地域コミュニティスペース：

地域住民の利用、学校・子どもと地域が交流するための施設として計画。約120㎡とし、学校との施設併用等、施設の効率化及びコンパクト化を図る。改築検討委員会の具体的な利用イメージを今後反映させる。

## （7）基本計画案

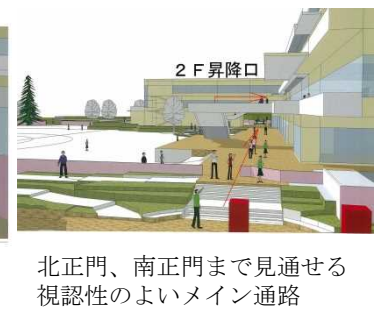
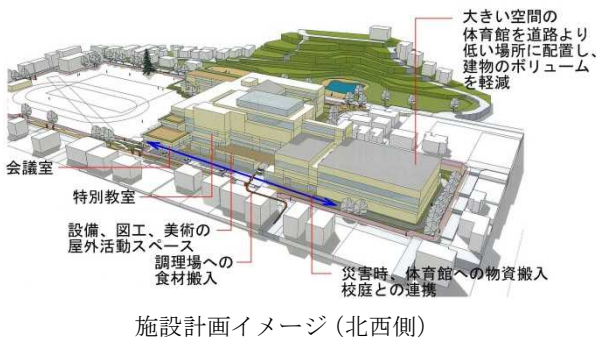
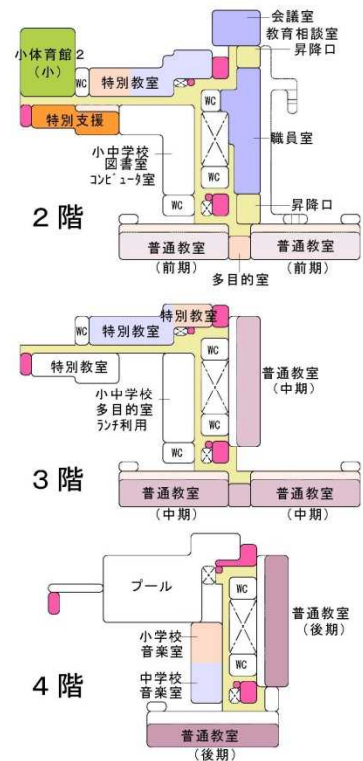
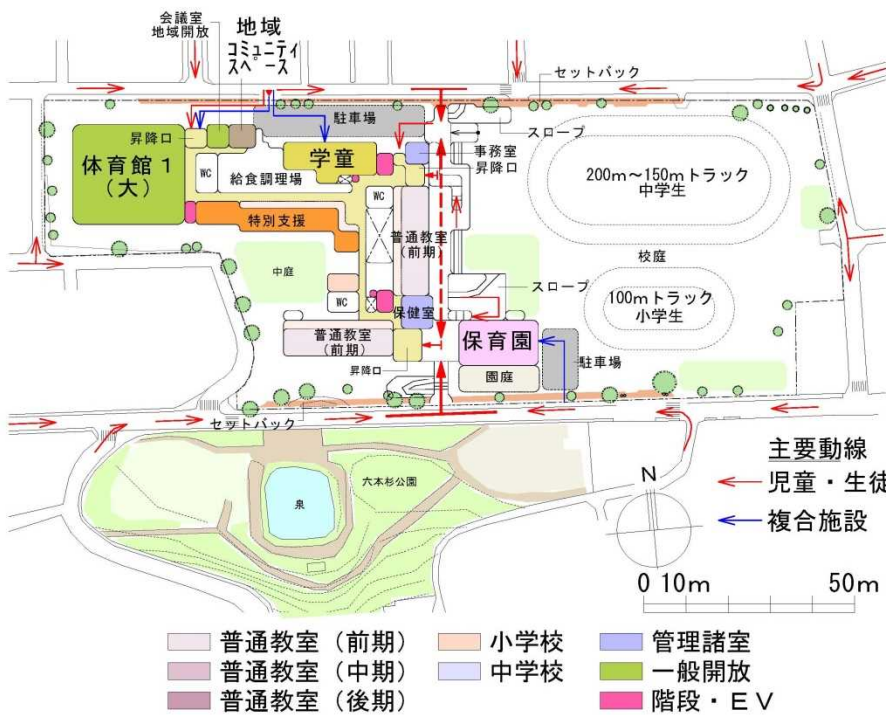
### ■施設の基本的な構成

- ・1学年5クラスを想定し、廊下を単なる通路とならないようワークスペースとしたクラスターを一つの学習空間とする。その9学年と特別支援教室のクラスターを生徒の交流の場となる共用スペースでつないだ構成とする。
- ・特別教室や体育館等へ移動する際、学年スペースを通過しない動線計画とする。
- ・学年区分に合わせ、1階1・2年、2階3・4年、3階5・6・7年、4階8・9年生の配置計画とする。
- ・1階には地域開放や利用面から給食調理場、学童保育所、保育園、地域コミュニティスペースを、安全面から低学年教室、特別支援教室を配置する。体育館も防災の拠点として1階に配置する。
- ・校庭に面する部分には避難等の安全性を考慮し、低学年教室、保健室、事務室、昇降口を設置する。
- ・施設ボリュームの大きい体育館は、道路より低い部分に配置し、周囲への日照、圧迫感に配慮する。
- ・地域開放室は体育館、会議室、地域コミュニティスペースとし、近接してゾーニングする。
- ・複合施設である保育園、学童保育所、地域コミュニティスペースは、安全、防犯、送迎、地域の利用勝手等の面で1階に配置する。

### ■各室平面計画

- ・各学年段階における学習内容・学習形態等に応じ、一斉指導による授業、異学年との合同授業、グループ学習、少人数指導による学習等の多様な学習集団に弾力的に対応できる教室環境を計画する。
- ・普通教室・教室周りの計画については、小学校の低学年用では生活科、図画工作等の教科学習などが行われることを考慮して教室周りを充実させ、小学校の中・高学年用及び中学校用では特別教室及び教科教室の利用を考慮して普通教室と特別教室等との位置関係に留意した計画とする。

「小中一貫教育に適した学校施設計画・設計プロセス構築支援事業」  
八王子市立いずみの森小中学校改築基本計画報告書（概要版）



## （8）設計プロセスの考察

小中一貫教育の意義と効果を高め、また計画の問題点を解消するためには、教職員をはじめ、地域の方々の参画が不可欠であった。改築検討委員会では出席者全員が毎回活発に意見を出し合い、建設的な議論が進み、協議を重ねることでコンセプト、問題点を共有することができ、参加者の想いを形にする方針を示すことができた。町会長、PTA、子育てに携わってきた方、様々な立場からの地域の実情、利用者としての意見、学校と複合施設等の地域開放について、具体的な利用がイメージできる意見を集約することができた。

進め方の工夫として、初期の検討会において、周辺環境の課題等を共有するために、学校周辺の各ポイントを写真で映し、意見を伺うことで、道路や敷地形状、周辺環境の問題点を把握できたことは効果的であった。小中一貫校の先行事例の視察には地域の方も参加し、具体的な施設のイメージを共有することに役立った。また、委員長・学校へ事前に委員会の議題内容を確認し進めたことが討議をスムーズにさせていた。改築検討委員会での進行役である、委員長・副委員長が地域の方であったことが出席者それぞれの想いを議論し易い環境にしていた。

改築検討委員会で段階的に検討を進めた基本コンセプトは、共通の目的意識を持って様々な考え方を持った方々が計画を進める上で常に判断の拠り所となり、計画の基本理念、具体的な計画を進めていく考えの骨格となった。